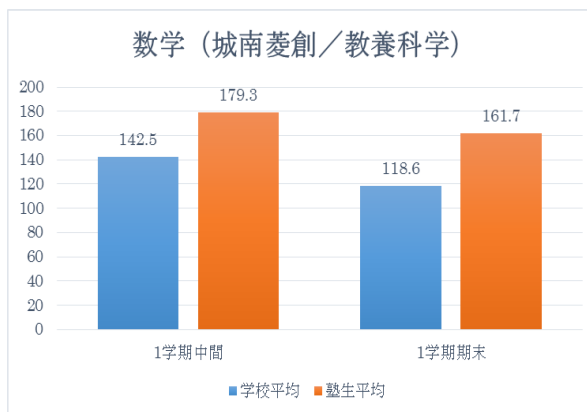
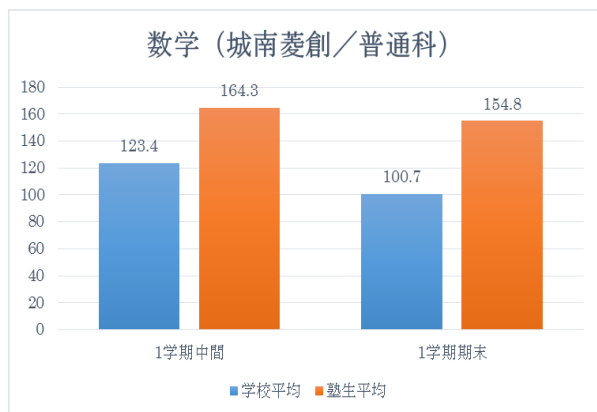
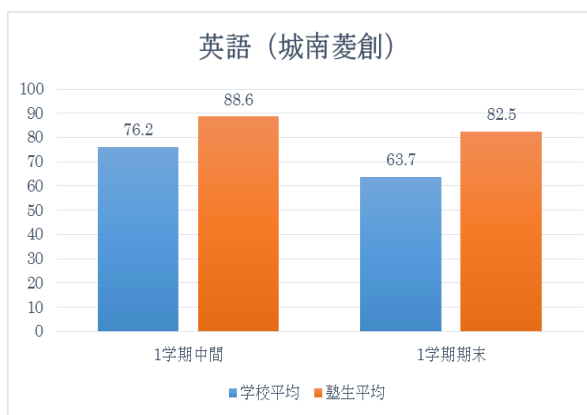
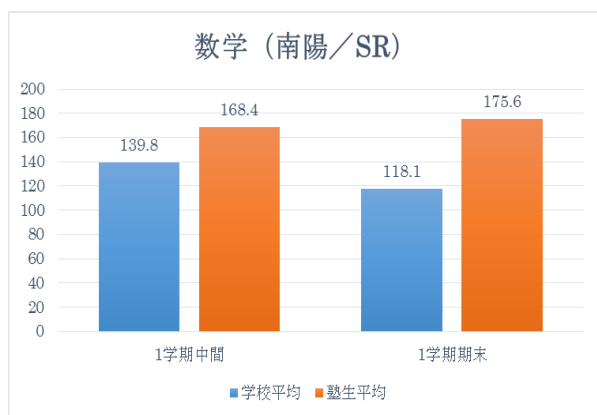
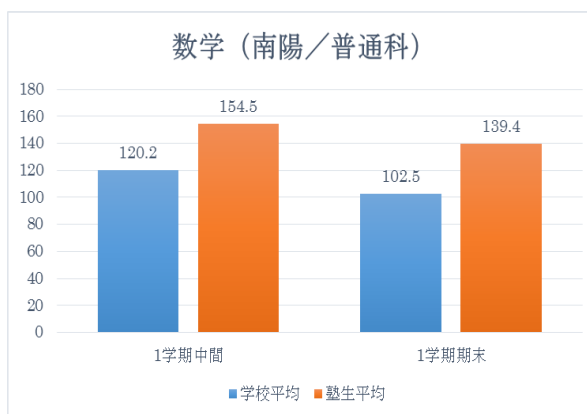
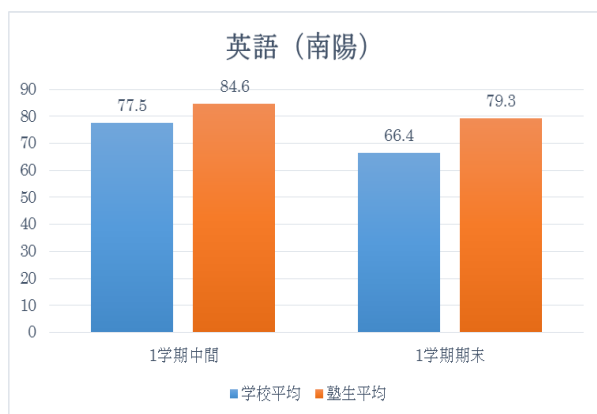


1年生は 1学期期末 を見据えた学習を！！



■高1 定期テスト平均点（学校／塾生） ※2017年高1生からの聞き取り（英語は2コース平均）



■ 1 学期中間テストと期末テストの違いを理解する

1. 中間テスト

- 学校平均点は、英語が 75 点前後、数学が 120~140 点。(専門学科の数学は 7 割前後)
- 進度もさほど速くなく、難易度も中学内容の延長部分が多い。
- 例えば英語の範囲は「文の種類、文型」「時制」「助動詞」といった基本的な単元からの出題が多い。
- 平均点以上はとれて当然という雰囲気



2. 期末テスト

- 学校平均点は、英語が 65 点前後、数学が 100~120 点。(専門学科の数学は 6 割前後)
- 中間後から一気に授業スピード、難易度が上がり、また課題や提出物、小テストも本格化する。
- 例えば英語の範囲は「受動態」「不定詞」「動名詞」「分詞」など入試でも最頻出でかつ難易度の高い単元からの出題が増える。
- 部活も夏に向けて本格化していき、週末課題などが思うようにできず、だんだん授業についていけない生徒が出てくる。(加えて、両校には御三家などから流れてきた学力上位層が一定数いて、特に普通科では成績の二極化が起こりやすい。)
- 思うように自学ができず、平均点はおろか赤点に近い点数をとってしまう子も。
- 期末で平均以上を取れている生徒は、「勉強の仕方」「点数の取り方」がわかり、その後のテストでも大崩れすることはほぼなくなるのに対して、平均を割ってしまうと、その後生活習慣を劇的に変えない限り、挽回することは非常に困難になる。(←この状態になって塾に通う子が多いのが現状)

最初の定期テストが大事な理由

高校の学習は始めが肝心！

高校生の学習は、最初に習った知識を使って次の単元を学習するというように、「知識積み上げ型学習」です。高 1 の最初の内容が分からないと知識を積み上げることができず、高校の勉強が「分からない・・・」という状態になってしまいます。最初の定期テストでしっかり結果を残せるよう取り組むことは、今後の高校学習や大学入試にも大きなメリットになります。



定期テストの成績は、大学入試にも直結します！

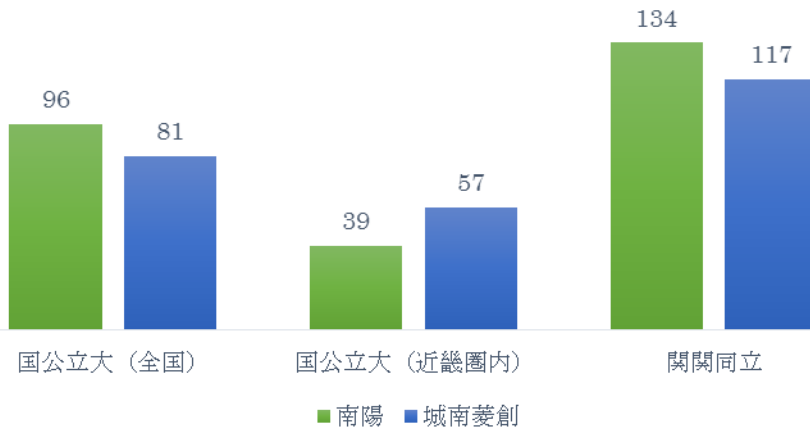
今後の大学入試では、調査書が重視される傾向になります。調査書には、高 1 からの学校成績が記されるため、定期テストの成績も大学入試に直結します！また、国立大学は 2021 年度までに入学定員における AO・推薦入試の占める割合を 30%とすること(現状 15%程度)を目標としており、学校成績が良いことは今まで以上に大学入試でも有利になります。

■目標を設定し、クリアできる人間になろう！

①学校内で〇〇以内に入ること为目标にする！

各高校では、学期の終了時に通知表とともに定期テストの順位が載っている個人成績表が配られます。また、進研模試や全統模試などでも同様に学校内順位が記載されます。

平成29年度進学実績（数）



自宅から通える国公立大学は全国的に見てもレベルが高いところが多く、進学率は南陽では12%、城南菱創は18%程度。クラス内で上位5~7人程度と狭き門。関関同立などの私大は1人が複数受験することも多く、実際合格する人数はもっと少ない。

（例）「勉強を頑張って、家から通える国公立大に行きたい」

- 学校内で50位以内（上位15%）をキープすることを目標にする
- 平均点+20点以上とることを目標にする

（例）「まだ行きたい大学とかは決まっていらないけど、関関同立レベルに行けたらいいなあ」

- 学校内で100位以内（上位30%）をキープすることを目標にする
- 平均点+10~15点以上取ることを目標にする

②勉強する日、時間を決めて、実行する！

高校では、課題や提出物、小テストの量など中学に比べて多くなる。

II. 以下の項目について、中学と高校の違いを教えてください。

① 学校の授業…中学と比べてどう変わりましたか？（予習の必要性・授業の進捗・内容について）

中学

どの授業においても、予習なしで、周りの友達とともについていくことができた。



高校

国語、数学、英語のこの3教科は絶対に予習が必要！ついていけなくなる。

② 学校の提出物…中学と比べてどう変わりましたか？量や内容（難しい、易しい、授業以外の範囲外がでる etc）について教えてください。

中学

提出物は、1週間に1~2ぐらい。難度もやさしく感じる。



高校

提出物の期限は絶対守る。難度も決してやさしくはない。週に3回は当たり前。

南陽2年（吹奏楽部）の例

- ・土日含め練習はほぼ毎日ある。（平日は18時ごろ、土日は17時ごろまで）
- ・大会やコンクールが近いとテスト期間中に練習をするケースも。



- ☆通学時には小テストなどの暗記系の確認をする
- ☆塾のある日は19時すぎごろに塾に着くので授業までに課題をしたり、わからないところをチューターに聞いて解決する
- ☆土曜も練習後家に帰ると集中できないので、塾に寄って2時間自習をする

■さいごに

例年、新高1生が高校に上がって感じるギャップで最も多いのが、

「今までは塾などで配られた宿題などをきちんとこなしていれば良かったが、高校では与えられる課題や提出物だけをやっているにもかかわらず成績が伸びない」という声。

事実、高校の先生は「課題や提出物はやって当然、大事なのは学校外、授業外での自学、自習にどれだけ時間をかけられるか」ということを考えています。

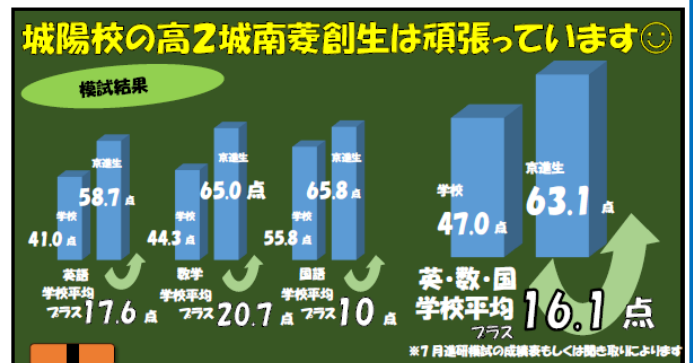
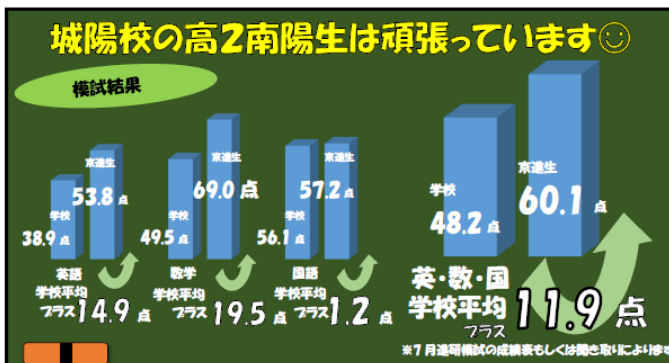
また大学受験を終えた高3生が口を揃えて言うのが、「もっと早く勉強しておけばこんなに苦労することはなかったのに」という声。高校受験よりも大学受験の方が大変に決まっています。中学で努力した人はそれ以上の努力が必要になります。

新高1の皆さんには同じ轍は踏んで欲しくない。

高1から学校行事も、勉強も、遊びも全力で取り組めるような高校生活を送って欲しい。

そのために京進高校部では、高校入学前の3月から高校内容の先取りするなど、全力でサポートしていきますので、皆さんも意欲的に受講するようにして下さい。

皆さんの先輩も頑張っています！（進研模試結果）



★城陽校はココがちがう！★

- ①数学は学校に合わせた授業！&英語は独自教材を使用！
- ②毎回の小テスト&チェックカードで全員の理解度を確認！
- ③授業前後の時間はいつも勉強の質問タイム！

↓結論

城陽校には「一人ひとりが勉強し、それを先生が全力でサポートするという雰囲気があります」

なぜ城陽校生はこんなに点数がとれるの？

部活をやっているけど、授業時間には間に合うし、少人数で先生に話しかけやすいのが良いです。

補習をいつでもやってもらえるし、個別に課題ももらえるから勉強しやすい。

★城陽校はココがちがう！★

- ①数学は学校に合わせた授業！&英語は独自教材を使用！
- ②毎回の小テスト&チェックカードで全員の理解度を確認！
- ③授業前後の時間はいつも勉強の質問タイム！

↓結論

城陽校には「一人ひとりが勉強し、それを先生が全力でサポートするという雰囲気があります」

なぜ城陽校生はこんなに点数がとれるの？

数学は学校の進度に合わせた授業をしています。質問も気軽にできるので、効率的に勉強できます！

英語は長文や英作もしたりして、模試の対策にもなります。